

主要な農作物の生育情報

平成28年度 第8号

(平成28年11月9日) 福島県農林水産部農業振興課



【水 稲】

収穫作業は、終期が平年に比べ3日遅れました。

なお、10月28日東北農政局発表の10月15日現在の水稲の作況指数は、県全体で102(中通り102、会津102、 浜通り 102)となっており、また、9月末日現在の県内のうるち玄米の1等米比率は95.0%で、前年同期に 比べ 1.2%高くなっています。

表1 本年の刈取期(県農林事務所調査)

	刈 取 期		
年 次	始期	盛期	終期
	(5%)	(50%)	(95%)
本 年	9.28	10.10	10. 21
平 年	9.26	10.08	10.18
平年差	+ 2	+ 2	+ 3

【野菜】

1 秋冬にら

中通りでは、2年株の捨て刈りが平年並の10月中旬から行われ、収穫は生育が順調なほ場で11月上旬から始まっています。1年株の捨て刈りは平年並の10月下旬から行われており、収穫は11月下旬からの見込みです。

病害虫は、一部ほ場で白斑葉枯病が見られます。

2 いちご

中通りの促成栽培では、定植が平年並の9月上旬に始まり、10月上中旬から頂花房が開花しました。概ね順調に生育しており、収穫は平年並の11月中旬から始まる見込みです。

病害虫は、一部ほ場でハダニ類が発生しています。

【果樹】

1 りんご (ふじ)

果実肥大(県果樹研究所:11月1日現在)を暦日で比較すると、縦径104%、横径106%と平年より大きく、満開後日数による比較でも平年より大きい状況です。

また、果実の成熟(県果樹研究所、満開後191日)は果皮着色および地色の消失が平年並、果肉硬度は12.5ポンドで平年より低く、糖度は15.1で平年並、リンゴ酸含量は0.35%で平年並の状況です。蜜入り指数は1.3で平年より低い状況です。

【花き】

1 ストック

年内出荷の定植は、平年並の8月下旬から9月上旬にかけて順次行われましたが、定植後、気温が高く推移したことから花芽分化がやや遅れ、出荷は平年よりやや遅い11月上旬から始まりました。

2 シクラメン

出荷は、平年並の10月下旬から始まり、最盛期が11月下旬から12月上旬となる見込みです。生育は概ね順調ですが、9月の低日照により一部で徒長気味の株が見られます。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報(ホームページ http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/)等を活用し、適切に対応しましょう。

発行:福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7339

http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seijkujyouhou